

春季企画展

隠元隆琦350年遠諱

黄檗インパクト

2022年4月16日(土)~6月12日(日)

〔前期〕4/16~5/15 〔後期〕5/17~6/12

休館日:月曜日(祝日の場合は、翌日)

入館料:一般500円

高校生・学生300円

中学生以下 無料

会場:新館特別展示室

書の文化にふれる博物館

観峰館

《主催》公益財団法人日本習字教育財団 観峰館
〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘竜田町136
TEL.0748-48-4141 FAX.0748-48-5475

《協力》黄檗山萬福寺・栗東歴史民俗博物館

《後援》滋賀県、東近江市、近江八幡市、京都新聞、
中日新聞社、読売新聞大津支局、
毎日新聞大津支局、NHK大津放送局



「牡丹図」伊藤若冲画 無染浄善賛
京都・細見美術館所蔵 江戸中期
前期展示

時代よ、動け!

5th・魅惑の黄檗美術

4th・黄檗インパクト

3rd・隠元隆琦と如雪文巖

2nd・東近江の黄檗宗寺院

1st・隠元隆琦



「隠元隆琦像」隠元隆琦自賛 江戸前期 滋賀・小松寺所蔵

「八十員祝儀」隠元隆琦書 鶴亭画 寛文6年(1666) 京都・萬福寺所蔵



隠元隆琦350年遠諱

おぼく **黄檗インパクト** 時代よ、動け!

黄檗宗の宗祖・隠元隆琦（1592～1673）の来朝は、臨済宗を中心とする禅宗寺院に大きな「インパクト」をもたらしました。江戸前期の近江は、室町時代後期の戦乱により荒廃した寺院が多く、それらの再興にあたっては、黄檗僧が多く関与することとなります。例えば東近江地域では、永源寺に隠元隆琦が当山し、当時の住持であった如雪文蔵と交流しています。また、妙心寺派など他宗派にあっても、黄檗僧の墨蹟・絵画などが伝わり、現在でも重要な什物として位置付けられました。そして、黄檗僧ならびに商人がもたらした中国舶来の書画は、羨望の眼差しの中で受け入れられ、多くの寺院に寄進され什物となつたほか、地域の書画家に影響を与えています。

この展覧会では、隠元隆琦禅師350年遠諱にあたり、東近江地域の所縁の寺院に伝わる所蔵品を中心として、黄檗宗のもたらした「インパクト」を探ります。



「誕生釈迦瑞相図」 絵所左近貞綱 江戸前期 滋賀・小松寺所蔵



「達磨像」即非如一贊 逸然性融画 万治3年（1660） 滋賀・正明寺所蔵



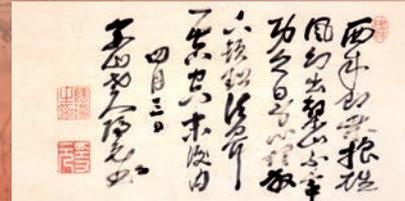
「鯉魚図」葛蛇玉 江戸中期 滋賀・曹源寺所蔵 後期展示



「隠元騎獅像」 隠元隆琦賛 喜多長兵衛画 江戸前期 滋賀・正瑞寺所蔵



「大寂塔」 隠元隆琦 万治3年（1660） 滋賀・永源寺所蔵 後期展示



「遺偈」 隠元隆琦 寛文13年（1673） 京都・萬福寺所蔵

関連イベント ※新型コロナウイルスの感染防止のためにより中止・延期する場合があります。

土曜講座

13:00~14:00

（定員）各20名

要予約

4月23日（土）「東近江地域の黄檗文化」
6月4日（土）「黄檗の美術
～伊藤若冲を中心に～」

入館料で
参加できます

アンティーク オルゴール鑑賞会

4月29日（金・祝） 14:30~15:30

（定員）30名 **要予約**

参加費無料



ギャラリートーク&ミニコンサート

5月15日（日） 13:30~15:00

（定員）30名

要予約

演奏：横山亜美
（クラシックバイオリン）

入館料で
参加できます



同時開催

本館4階
顔真卿の書に学ぶ ―館蔵法帖名品選―
本館5階
顔真卿の遺伝子 ―顔法を受け継いだ人びと―



※新型コロナウイルス感染防止のため、本展覧会に関連するイベントの変更や中止等を行う場合があります。ご来館の際には、当館HPで最新の情報をご確認ください。

書の文化にふれる博物館
観峰館



公益財団法人 日本習字教育財団 観峰館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘菟田町136

TEL 0748-48-4141 FAX 0748-48-5475 URL <http://kampoan.com>



交通のご案内

- 電車・バスをご利用の場合…①JR琵琶湖線（東海道本線）能登川駅下車→近江鉄道バス（八日市駅行き）で金堂菟田口下車、徒歩約15分（全所要時間約25分）
- 近江鉄道五箇荘駅下車、徒歩約15分
- タクシーをご利用の場合…JR能登川駅から約10分
- お車（名神高速）でお越しの場合〔無料駐車場完備〕…①名古屋方面 彦根ICから国道8号で、南西（大津方面）へ約16km、②大阪方面 竜王ICから国道8号で、北東（彦根方面）へ約16km

